

当別町の魅力ポイント

■面積 422.86km² ■人口 約1.5万人 ■指定地域 豪雪

■札幌から車・電車ともに40分とアクセスよし！

～札幌近郊は地価上昇中、大都市札幌のベッドタウンとして注目～
札幌周辺の土地開発が進み、近隣都市はベッドタウン化が進行、当別町内の人口も社会増。

■チョコレート会社ロイズの大工場あり！

～北海道で20年ぶりの新駅、ロイズタウン駅～
ロイズの工場・見学施設があり、従業員・観光客の足として新駅が開設。

■伊達家ゆかりの土地、伊達政宗の子孫が開拓！

ご当地キャラとベのすけは伊達政宗がモチーフ。

■日本に居ながら北欧を感じられる町！

～スウェーデン国王も訪れた北欧の町並み～
北欧風の住居が立ち並び、北欧の夏を代表するお祭り「夏至祭」も開催。



1	北海道	当別町	70.6倍
2	山形県	高島町	64.0
3	茨城県	北茨城市	50.6
4	秋田県	能代市	30.5
5	新潟県	見附市	28.3
6	山梨県	丹波山村	27.9

訪日外国人数伸び率自治体ランキング：1位!
(引用)<https://www.nhk.or.jp/minplus/0121/topic012.html>



ロイズタウン駅(ロイズの工場・見学施設まで、徒歩約5分)



別荘地として有名なスウェーデンヒルズ



ふるさと納税でも大人気！いとやんぎスカン



「亜麻色」で有名な亜麻。
亜麻栽培復興の地として町として応援している。
約1,500人來場する亜麻祭りを毎年初夏に開催。

当別町の課題

■ 政策分野 まちづくり・観光

■ ロイズタウン駅周辺の活性化

- ✓ロイズの工場・道の駅等の資源を活かした周遊できる観光
- ✓ロイズタウン駅前の農地の活用に関する検討



北欧の風道の駅とつづ

応援隊の活動報告

これまでの活動

- 7月に現地視察を実施し、自動運転の様子等を確認
- 後藤町長と面談を行い、まちづくりに関する考えをヒアリング
- ロイズタウン駅周辺状況・自動運転の内容や、町内喫緊の課題である大学移転について情報共有

駅前広場での運行の様子
(左：2023年7月、
下：2024年1月実施)

取組の成果

- 自動運転バスの実証運行により観光客が増加し、まちのPRや賑わいを創出
- 駅周辺の農地活用について課題の整理

今後の展望

- 駅周辺の開発計画ビジョンを作り、それを実現するための現実的手段を検討。
- 観光地を周遊する自動運転バスについての課題継続検討。
- 大学移転の問題を含め町内課題に対し、今回の取組による繋がりを切らすことなく、引き続き連携を続けていく。

工場見学できるロイズ工場
(令和5年8月からグランドオープン)